

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語 III	単位数	4
学年	3年	類型	地域ビジネス科・商業科		
教科書 (出版社)	Revised BIG DIPPER English Communication III (数研出版)				
副教材 (出版社)	英単語ターゲット1400 (旺文社)、seek neo 4 (第一学習社)				
授業の概要	1 単語やイディオムの意味を辞書で調べて内容の概要を把握しておく。 2 予習の段階で分からなかった箇所の説明を聞いてノートを取るとともに、ペアワークやグループワークなどを通して自己表現を行う。				
授業の目標	1 様々なジャンルの題材に触れながら、語彙力・表現力を高める。 2 客観問題と記述問題の双方を解くことで入試に必要な読解力を身に付けて、要約文やディスカッションへとつながる表現力を育てる。				
年 間 学 習 計 画	学習内容 (単元・項目)		学習目標		
	1 学 期	Lesson 1 The History of Ekiben Lesson 2 Three Tips for Maintaining a Conversation Lesson 3 Do You Judge People by Their Blood Types? Lesson 4 My Opinion of Zoos Lesson 5 The 55-Year Race Lesson 6 After the Flowers Lesson 7 Online Word-of-Mouth Lesson 8 Kintsugi Lesson 9 Alfred Nobel: A Person of Peace Lesson 10 Art on Display Lesson 11 Keys to Winning Lesson 12 She Sells Seashells by the Seashore	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイト、旅行ガイド、パンフレット、新聞など様々な題材に触れ、必要な情報を的確につかみ、文法語法を定着させながら、実生活に生かした自己表現活動につなげる。 学習のポイントは、言い換え表現、時間的順序、対比表現、因果関係を表す表現、追加・列挙、スキミング、譲歩などの英文読解に必要なスキルの習得である。適度に短めな英文を音読・暗唱して読解力向上を目指す。 		
	2 学 期	Lesson 13 A New Orchestra and a New Harmony Lesson 14 Swimwear for Speed Lesson 15 The Immortal Jellyfish Lesson 16 Antarctica by Cruise Ship Lesson 17 The Shoe That Grows Lesson 18 Let's Try English Presentations! Lesson 19 Bottled Water? No Water? Lesson 20 Endangered Languages Lesson 21 Left in Space Lesson 22 ハリエット・タブマンの伝記	<ul style="list-style-type: none"> エッセイ、説明文、伝記など心理など代表的なジャンルの題材を通して必要な情報を読み取ったり、環境・自然、文化・国際理解コミュニケーション・情報社会に関連する語句を確認する。また、その情報をもとに適切な表現活動を行う。 学習のポイントは、強調構文、使役構文、否定表現 分詞構文、不定詞などを身に付け、語彙力や表現力を高めることである。 		
	3 学 期	Lesson 23 ミツバチの大量死の原因 Lesson 24 人はどれくらい嘘をつくのか Lesson 25 顔認証システム	<ul style="list-style-type: none"> 長めの文章を読んで読解力向上を目指す。また客観問題と記述問題を組み合わせ、入試に必要な力を育てる。 学習のポイントは、要約文、ディスカッション、など将来役立つスキルを身に付けることである。 		
観 点 別 評 価	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
	本文を読んだ後に、感想や意見を発表しようとしていたり、発表をしっかりと聞いたりする。また本文内容に関する質問に積極的に答えようとする。	本文に関連する自分の経験や、本文への意見をクラスメイトに説明することができる。パラグラフごとに本文の内容を要約することができる。	聞いたり読んだりした英語の題材について概要や要点をとらえることができる。また、そのために必要な語句や表現、文法事項などの知識を活用することができる。	英語の音声的な特徴や英語を使用している人々の文化的背景について理解している。また、語句や表現、文法事項などの知識を身に付けている。	
備 考	4つの観点に基き、各学期ごとに100点法で評価し、学年末には各学期の評価を平均し総合的に評価する。				